

内容見本

表 2-7 世界の主要自動車メーカー（グループ）の生産台数推移（2002～2010年）

（単位：千台）

グループ	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
トヨタ-G	6,082	6,868	7,650	8,273	9,131	9,573	9,222	7,249	8,285
VW-G	4,183	5,110	5,057	5,242	5,868	6,433	6,613	6,235	7,637
GM-G	6,732	9,122	8,994	9,003	8,980	9,027	7,687	5,757	7,340
現代-起亜自動車-G	159	2,826	3,262	3,645	3,912	4,176	4,402	4,785	6,026
Renault・日産-G	4,516	5,268	5,737	6,011	5,580	5,812	5,566	4,750	5,720
Ford-G	6,069	6,700	6,740	6,601	6,486	6,431	5,266	4,595	5,370
Fiat-Chrysler-G	1,725	2,013	2,045	2,027	2,308	2,614	2,554	3,421	3,890
ホンダ	2,492	2,961	3,167	3,377	3,644	3,922	3,964	3,016	3,620
スズキ	1,487	1,628	1,783	1,911	2,221	2,453	2,510	2,261	2,854
PSA	3,041	3,086	3,071	3,079	3,104	3,199	2,935	2,635	2,744
Chrysler-G ^{*3}	1,886	2,633	2,744	2,799	2,573	2,563	1,893	—	—
Daimler-G	1,633	1,823	1,913	1,966	2,009	2,089	2,092	1,433	1,756
BMW-G	1,065	1,092	1,247	1,309	1,370	1,556	1,451	1,285	1,433
マツダ	964	1,134	1,159	1,227	1,302	1,387	1,435	1,065	1,397
三菱	1,401	1,347	1,178	1,215	1,248	1,343	1,318	781	1,169
Tata-G	211	291	384	427	559	584	790	680	1,012

*3：Chrysler-Gは2009年よりFiat-Chrysler-Gへ

（出展：マークラインズ(株)資料）

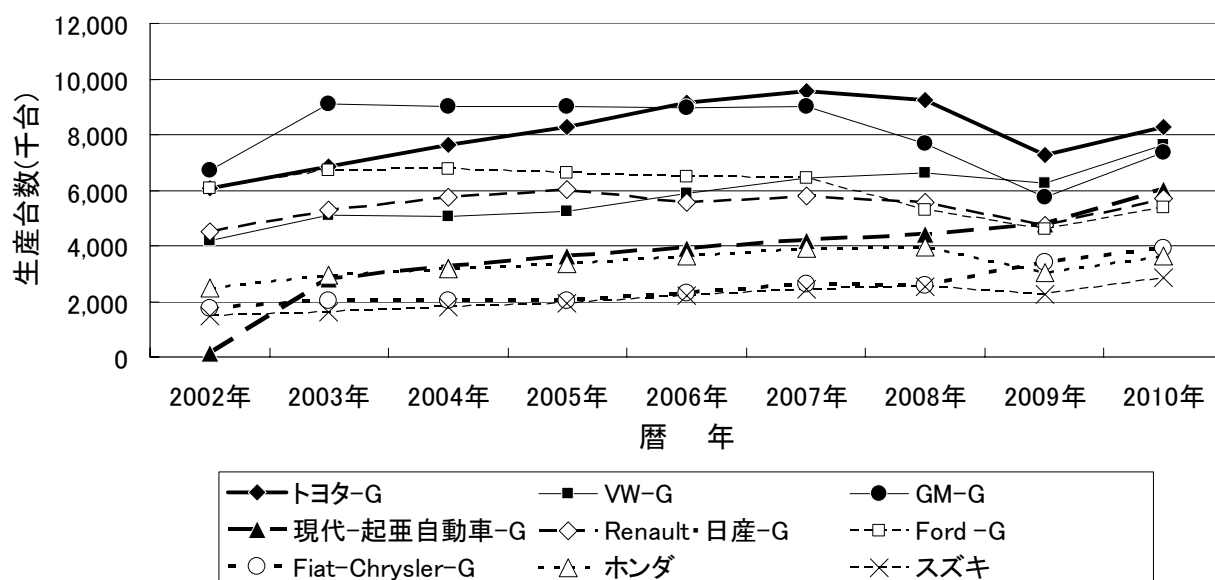


図 2-9 世界の自動車メーカー上位 9 社の生産台数推移

内容見本

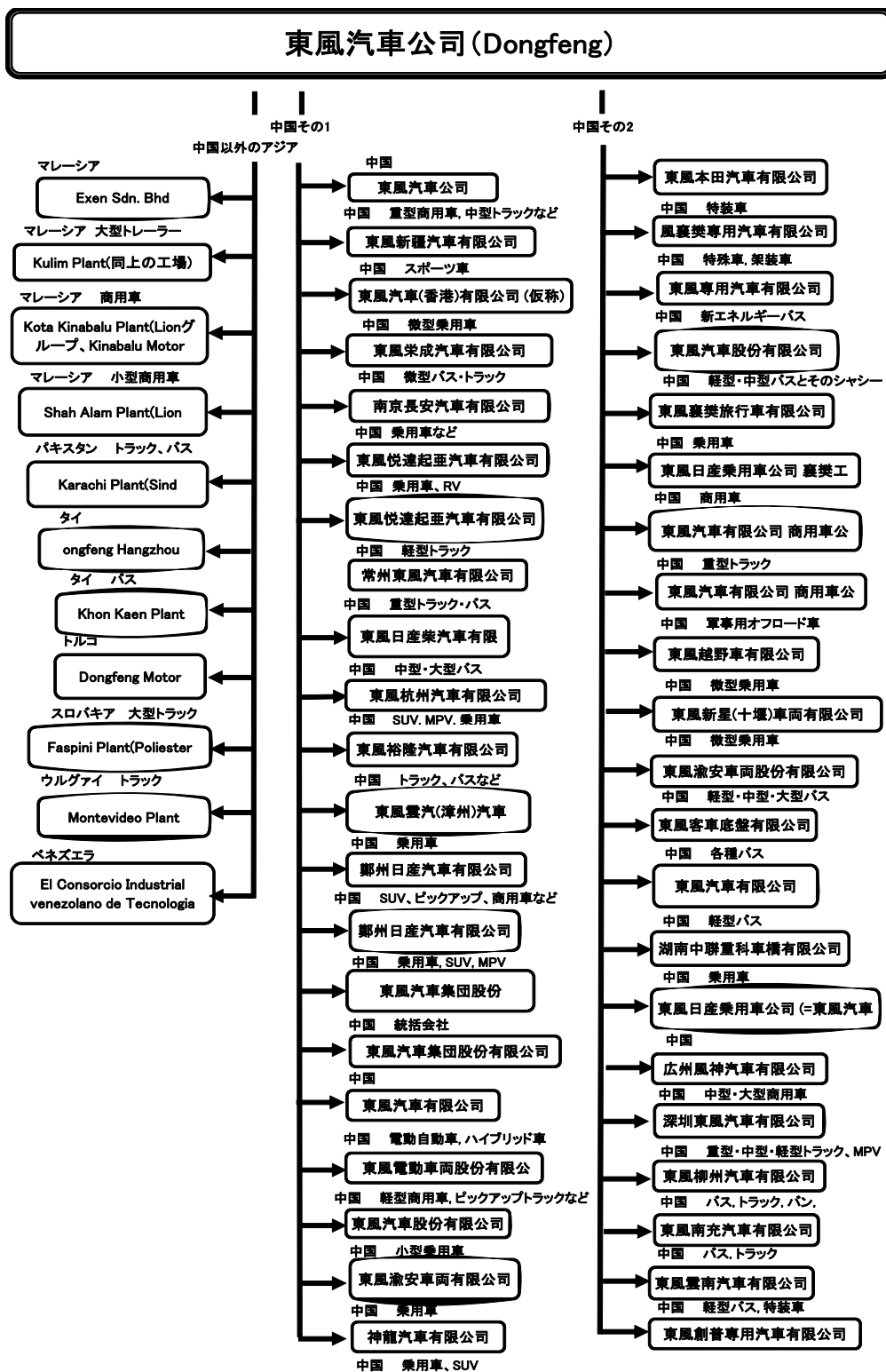


図 2-38 東風汽車公司 (Dongfeng) の生産拠点

3.1.4 インストルメントパネルメーカーの動向

比較的早い時期から樹脂化されている大型内装部品の1つがインストルメントパネル。製品が大きいだけに、自動車メーカーの海外進出とともに早くから海外での生産を余儀なくされたもの。

(1) カルソニックカンセイ

ホンダや富士重工にも製品を納入しているが、ニッサンの子会社となったカルソニックカンセイは、日本を中心に、北米、欧州、中国、アジアをセンターとして、グローバルネットワークを構築し、北米、欧州、中国に統括会社を、日本、アメリカ、イギリス、フランス、中国に開発拠点を、そして世界に50を超える生産拠点をもち、世界の何処においても、同一品質の製品を最適供給できる体制を展開している。

2010年3月期の決算では、売り上げが6,194億円。約4割が海外売り上げであり、北米がその中の4割、アジア地区が4割、残りがヨーロッパとなっている。

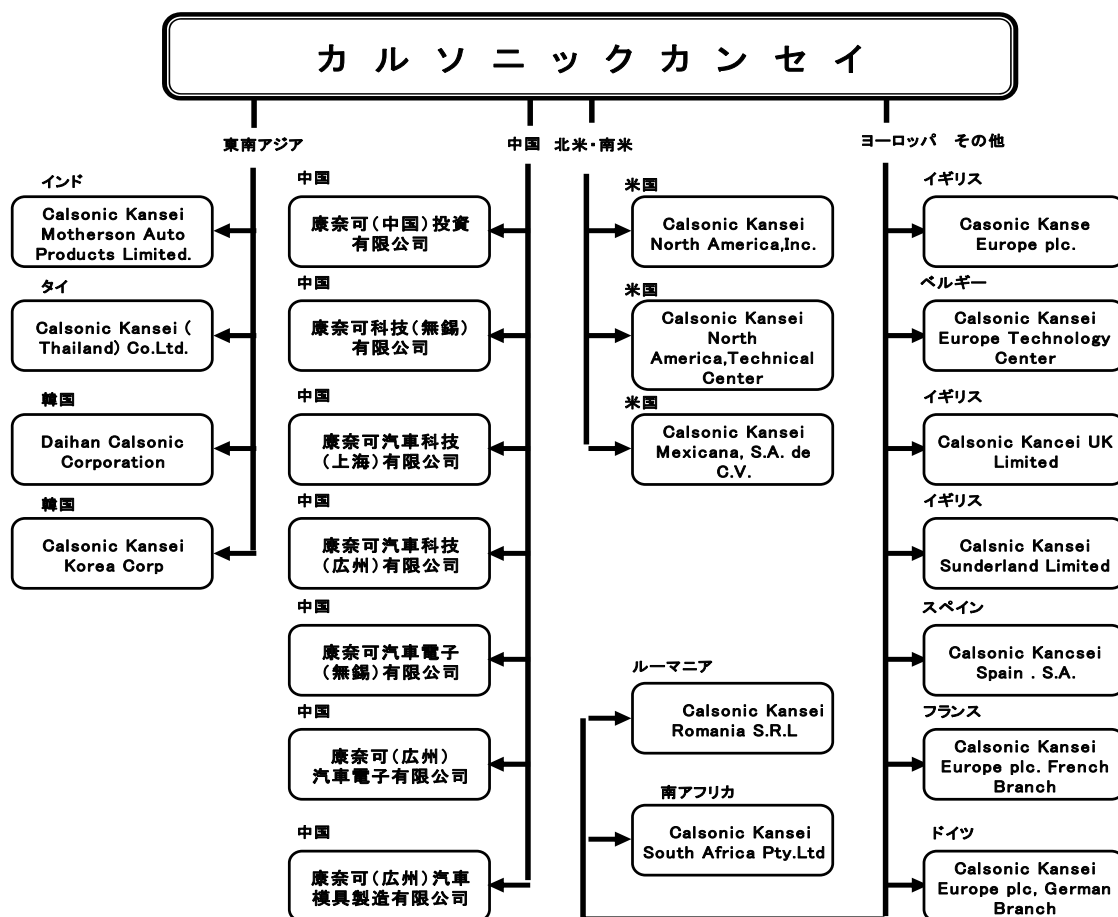


図 3-14 カルソニックカンセイの海外生産拠点

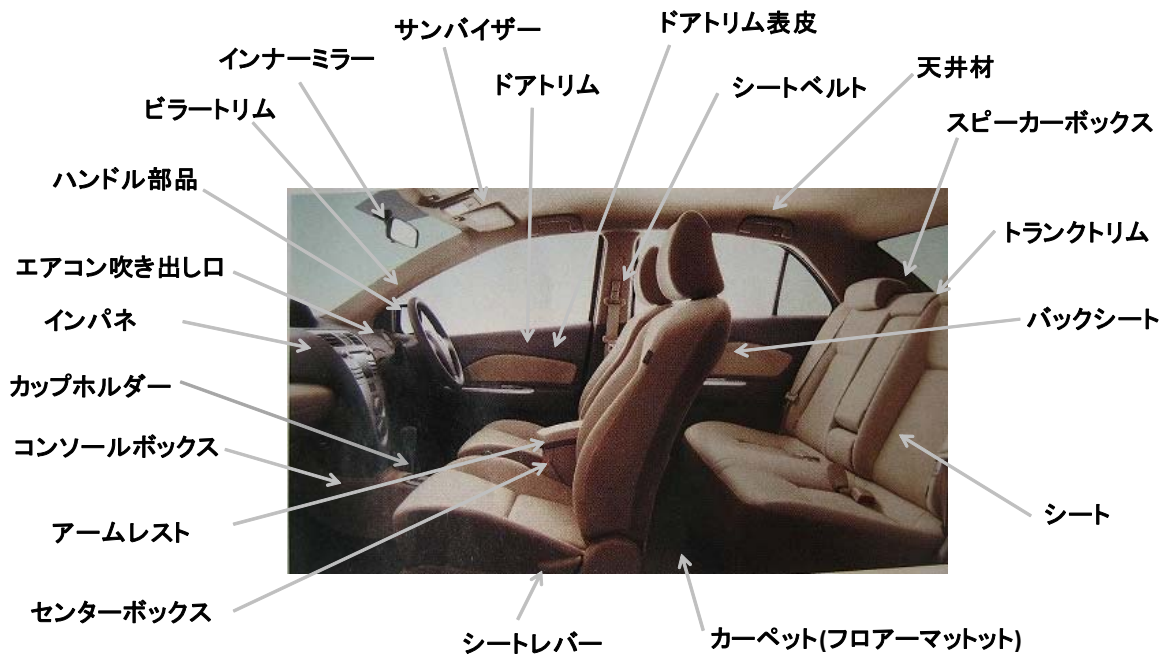


図 4-15 主な樹脂製内装部品

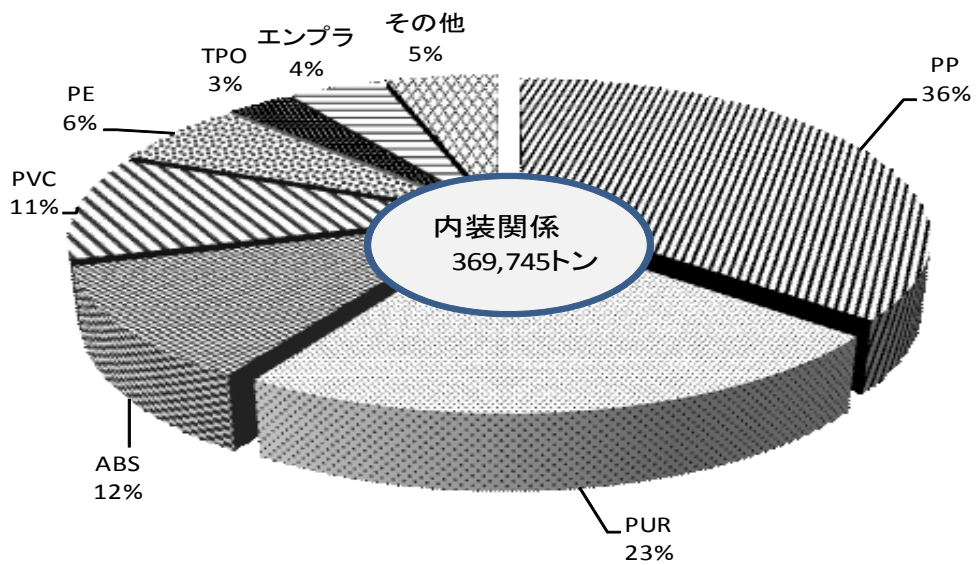


図 4-16 内装部品における樹脂需要比率

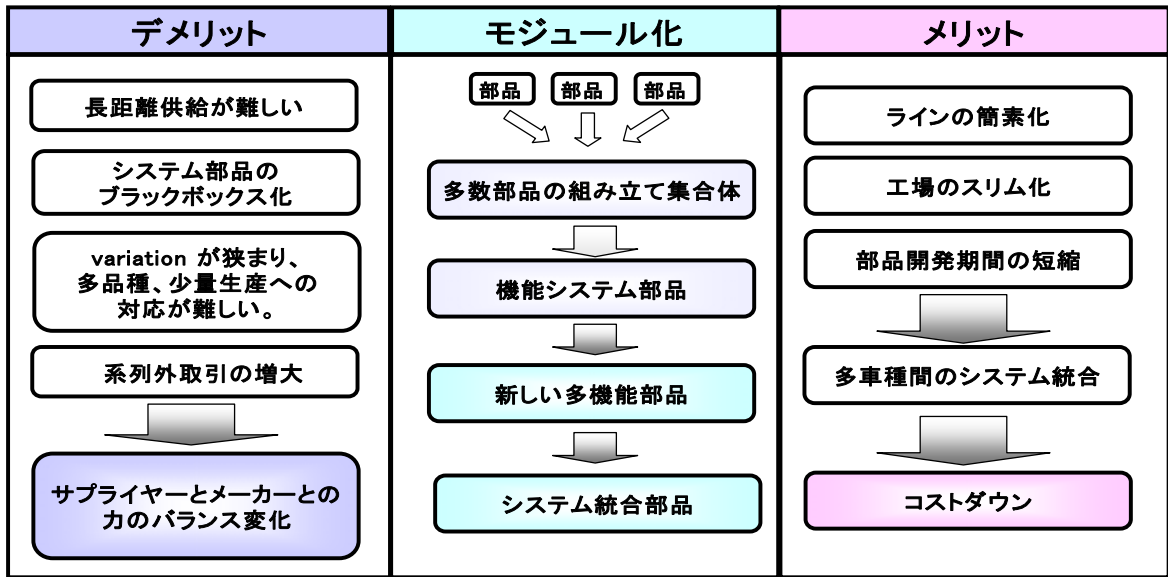


図 4-57 モジュール化のメリット、デメリット

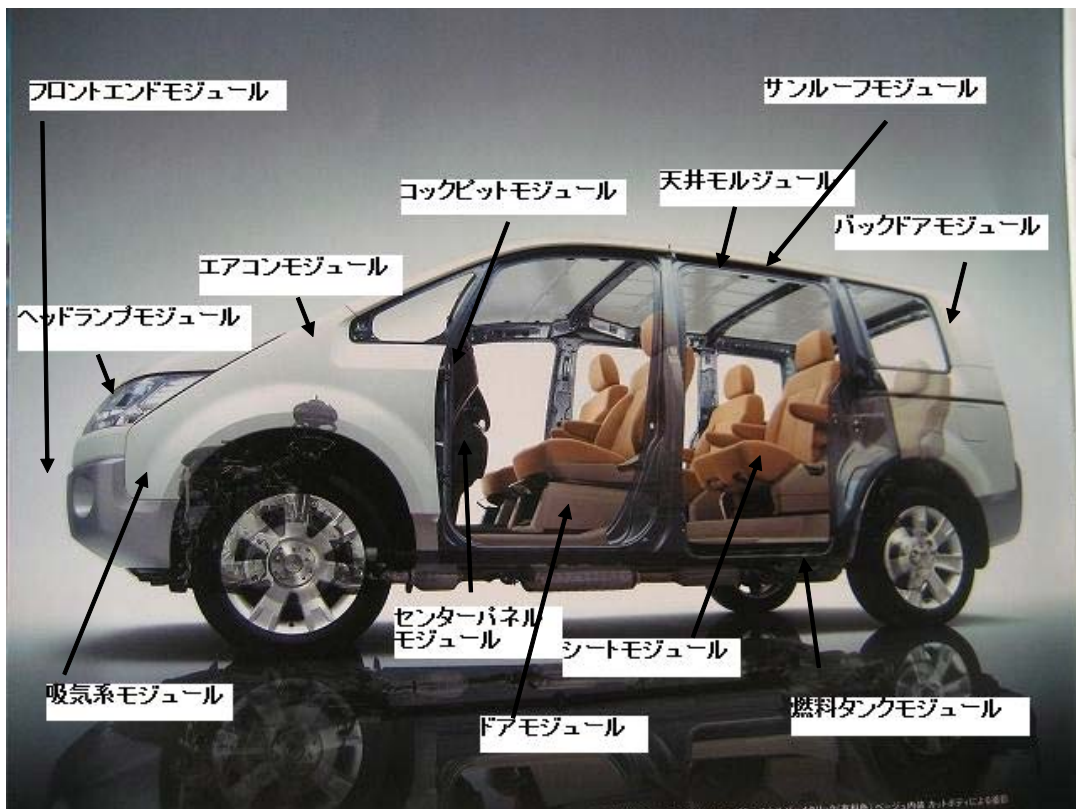


図 4-58 モジュール化が進んでいる部品